



全国中学校スキー大会 距離女子3キロフリーで栄冠に輝く



田中ゆかりさん(沢内中学校3年)

平成23年2月9日、福島県猪苗代町で行われた第48回全国中学校スキー大会の距離女子3キロフリーで、田中ゆかりさんが9分17秒5で優勝。9分10秒台はただ1人という会心の滑りで、距離種目では男女を通じて初の栄冠を岩手にもたらししました。

自分の滑りに全力を尽くす

猪苗代のコースは起伏があったりだらだらだったり、雪も湿って重く滑りにくいコースでした。でも、ここまで来たらやるしかないという強い気持ちで臨み、ペース配分も考えず、とにかく全力を尽くそうと最初から飛ばしました。

ゴールした瞬間は、まず電光掲示板を見てタイムを確かめました。9分17秒5という表示を見て、私は最後のほうの113番目のスタートだったから、いい結果が出せると思いました。

優勝できて本当に嬉しいです。自分が頑張ったことで周りの皆さんが喜んでくれた。大げさかもしれませんが、コーチや先生方、両親などいつもサポートしてくる皆さんに少しは恩返しができたかなと思うから。

去年は6位で悔しい思いをしましたが、今年は気持ちの面で少し余裕ができたことが良かったと思います。フリーは優勝できたけどクラシカルは2位、自分の中でどちらが得意というのはありませんが、成績はフリーのほうがいいですね。クラシカルでもフリーでも、いつどんな条件でも「自分の滑りをする事」が一番大事だと思っています。

将来は世界で戦いたい

スキーは小学校1年生から始めました。沢内は雪国ですから、小学校の校庭がコースになって、全校でクロスカントリーをやるんです。最初からすごく楽しかった。それからスポーツ少年団に入って練習をするようになって、大会でいい成績を出せるよう

になったのは小学校の5年生くらいからです。

普段は放課後、地元の志賀来スキー場で1時間から1時間半練習しています。休みの日は2時間くらいすることもあります。思ったような滑りができないと嫌になることもあります。そんな時は淡々と黙々と練習するしかありません。もっともっと練習をしなければうまくならないし、練習をしないと気持ちが落ち着かないんです。

陸上や水泳などで岩手県の中学生在全国で1位になる活躍をしていることは知っています。同じ中学生としてとても嬉しいし、私も負けなぞとやる気が出てきます。

目標とする選手は、バンクーバーオリンピック30キロクラシカルで日本史上初めて5位に入賞した石田正子選手。中学校を卒業したら石田さんの母校の高校に入学します。高校生になっても守りに入らずどんどん積極的にチャレンジしていきたい。そして、石田さんのように日本代表選手になって世界を相手



に戦い、上位に入る選手になりたいと思います。

女子3キロフリーで初優勝を遂げ、表彰式で地元スタッフから胸上げで祝福される田中ゆかり(沢内) =福島・猪苗代町クロスカントリーコース